

令和5年9月28日

令和5年9月羽島市教育委員会定例会会議録

令和5年9月羽島市教育委員会定例会会議録

令和5年9月28日、令和5年9月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報第19号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について
日程第3 議第44号 羽島市立学校教職員不祥事防止委員会設置要綱について
日程第4 議第45号 職場環境を悪化させる行為の防止及び対応に関する指針及び運用要領について
日程第5 ※報第18号 令和5年度準要保護児童生徒の認定等の報告について
日程第6 その他
1 各課の事業進捗状況
(※印は秘密会で開催)

本日の会議に付した議事
議事日程に同じ

出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今	井	田
		裕	子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今	井	田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆	正	
学校教育課長					
兼教育支援センター長	高	橋	浩	之	
西部幼稚園長主幹	浅	井	千	尋	
南部学校給食センター所長	豊	田	崇	宏	
生涯学習課長	岩	田	睦	巳	
図書館長	番		重	宗	
スポーツ推進課長	柴	田	泰	宏	

午後3時00分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none">新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖が発生している。インフルエンザも流行しているため、コロナウイルスと合わせ、感染症対策を十分に行っていく。羽島市議会9月定例会において、教育委員の人事案件を議題として提出し、議決された。

		<ul style="list-style-type: none"> 議会の一般質問では、9名の議員より質問があった。その中で、中学校文化部活動の地域移行に関する現在の進捗についての答弁の要旨を申し上げる。 基本的には、国の推進期間である5、6、7年度で推進する。来年度は、モデルの部活動クラブを作り、そこを足がかりにしていきたいと考えている。形態は、運動部活動のように、運営団体があり、指導者が土日に外部指導者として活動している部活動は移行しても良いのではないかとすることを答弁した。 議会終了後に、全議員、市長、副市長が出席する全員協議会があり、2点報告した。1点目は、前回お認めいただいた、教育委員会の点検評価について、2点目は、全国学力・学習状況調査の結果についてである。
開 会	議長	<p>出席委員が定足数に達していることから令和5年9月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>報第18号について秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、報第18号について秘密会とすることが承認された旨述べる。</p>
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に春日委員を指名する。
日程第2	議長	報第19号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>【教育政策課長】 (テニス祭り、第13回ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会、第14回2024岐阜国際音楽祭コンクール、2024岐阜国際音楽祭フェスティバルコンサート)</p> <p>【学校教育課長】 (スコーレ家庭教育セミナー、キッズマネースクール、第9回羽島ライオンズクラブ杯卓球大会、第11回全国「授業の鉄人」コンクール)</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。(発言なし。)</p> <p>発言がないので日程第2 報第19号の報告を終える旨述べる。</p>
日程第3	議長	議第44号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>【学校教育課長】 羽島市立学校教職員の不祥事を未然に防止するため、定めるものである。 教職員の不祥事に関する防止や対策のための、教育委員会の諮問機関のような形で置かせていただきたいと考えている。</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。</p> <p>【今枝委員】</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ この委員会については、喫緊の事態があり対応が必要というわけではなく、教育委員会で制度を整えて不祥事防止を図り、不祥事があった際には、この制度をもとに適用するという理解でよろしいか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおりである。 <p>【黒田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不祥事が起こった場合、県教育委員会と相談しながら処分を検討するかと思うが、この委員会はいくまで、防止が目的なのか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおりである。また、あってはならないことであるが、不祥事が発生した場合に、要因や背景分析をし、防止のための手立てが必要か等、ご意見をいただく予定である。 <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防止のために研修会等を開催する場合、要綱にある「不適切な指導」とは具体的にどのようなことを示さなければ、若い職員はわからないと思う。実例を挙げて研修会をすると良いと思う。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在は、新聞掲載された事案を例に、打ち合わせを行っている。岐阜教育事務所からも毎月、不祥事根絶ということで、各学校宛の研修資料をいただいております。それを利用して校長・教頭より、全教職員へ指導している。 <p>現在のような研修で良いのかということも含め、防止委員会でご意見をいただくことになると思う。さらなる委員の発言を求める。(発言なし。)</p> <p>発言がないので日程第3 議第44号は原案のとおり議決された旨述べ。</p>
日程第4	議長	議第45号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>【学校教育課長】</p> <p>現在、羽島市において、多様化する各種ハラスメントへの対応が必要とされている。県教育委員会からも、現行のハラスメント防止指針等、要領を見直すよう依頼を受けており、県の指針及び運用要領を参考に、新たに制定するものである。</p> <p>内容として、セクシャルハラスメントや妊娠、出産、育児休暇等に対するハラスメント、その他不適切行為と思われるハラスメントにも対応できるよう作成している。</p>
	議長	委員の発言を求める。 【今枝委員】

- (1) 自分の言葉が相手にとってハラスメントになることもあるが、そこに鈍感にならないよう整備をするのか。
(事務局)

- ・ 契機として、現在4年目になる先生等は、教育実習の頃からコロナ禍のため同僚や先輩の先生とのコミュニケーションも少なく、自分で問題解決をしようとする傾向があるように見受けられる、ということがある。

コロナ前は、管理職、学年主任、先輩の先生等と打ち解けられる環境がよく作られていたように感じるが、現在は希薄になっているように思えることから、若手の先生が不快を感じたときに言い出せない雰囲気になってはいけないため、正式に指針と運用方法を定め、窓口を周知することで、すぐに相談できるようにするものである。

- (2) ハラスメントについては個人差があり、相手がハラスメントと受け取れば、それはハラスメントとして調査の対象等になりうる。

教育は、教員と児童生徒間の信頼関係に加え、教員間の互いの信頼関係で成立するものだと思っているが、「あまり注意したり、言葉を発しない、関わらない方が良いのではないか」と委縮し、消極的な態度になってしまうという可能性と、ハラスメントへの意識づけとのバランスを取っていく必要があると思う。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。ハラスメント研修等が教員同士や子どもとの円滑なコミュニケーションを阻害するようなことはあってはならず、各学校で、その辺りも十分配慮して実施してもらおう。

一方で、親しき仲にも礼儀ありということで、「ハラスメントをしない」という意識・知識を、今の教員に改めて認識してもらい、ハラスメントの根絶に向け、皆で勉強をしてもらいたい。

この制度の主目的は、研修資料としての役割及び窓口の周知である。ハラスメントの定義や具体例はなかなかわかりにくいので、これそのものが研修資料になると考えている。

- (3) 顔見知りの教員への相談し辛さという観点、教員の働き方改革の観点から学校以外にも窓口を設けることはよいと思う。

(事務局)

- ・ 最も避けるべき問題は、ハラスメントを受けても自分では解決できず、相談ができないということ

ある。校内では、管理職以外の教職員を相談窓口とするものがあるが、窓口を多様にするため、新たに市役所の窓口も相談窓口に加えることとした。

【黒田委員】

- ・ 学校職員が相談窓口の一つになるということだが、同僚には相談しづらいのではないか。窓口として第三者への仲介を行うにとどめ、相談先となる第三者を充実させた方が良いのではないか。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。検討する。

【今井田委員】

- ・ 相談内容の記録は、異動先にも繋がっていくのか。

(事務局)

- ・ 内容による。例えば、誰かに嫌なことを継続的に言われているといった相談を受けた場合は、人事的配慮が必要となるだろう。

一度異動したとしても、5年後、10年後に同じ職場になってしまわないよう、正式に記録をきちんととっておく必要がある。

【春日委員】

- ・ 子どものいじめと同じで、言える人と言えない人がいるのではないか。

また、子どもに「いじめをするな」と言う立場の先生が、ハラスメントをしているのかと思うと、そんな先生が子どもに指導ができるのかという心配がある。

(事務局)

- ・ 以前、岐阜県でも、パワーハラスメントが長年に渡り放置されていたということがあった。これは窓口や同僚性が発揮されなかったことも大きく、県教委からこのような研修、指針、要領を示すことで、ハラスメントを未然に防ぐとともに、制度の適切な使用を促すといった目的があると思われる。

さらなる委員の発言を求める。(発言なし。)

発言がないので日程第4 議第46号は原案のとおり議決された旨述べる。

日程第5	議長	日程第5は秘密会で行う旨述べる。 報第18号を議題とする旨述べる。
日程第6	議長	秘密会を解く。 各課の事業進捗状況の説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 9月25日から10月2日まで、新しい時代の学校構想検討委員会に関連して保護者等にアンケートを実施している。

アンケート結果は、次回の新しい時代の学校構想検討委員会において、審議の材料として使用する予定である。

【学校教育課長】

(1) いじめの状況について

令和5年8月22日から9月21日までの間に報告があった事例は、児童1件、生徒1件の合計2件である。

(2) 不登校の状況について

8月は出席日数が4日間のため、不登校の報告はなかった。

(3) 交通事故・学校事故の状況について

9月の交通事故は、6件であった。

いずれもヘルメットを着用しており、大事には至らなかったが、一歩間違うと大怪我に繋がる事故もあった。

9月の学校事故は、2件であった。

救急搬送が1件あったが、検査の結果、異状はなかった。

(4) 感染症について

新型コロナウイルス感染症は、9月の第1週の月曜から増加し、現在も30人前後が罹患しており、市内小中学校で4学級が学級閉鎖をしている。

インフルエンザも9月11日から急激に増加した。ある学級では、半数以上が欠席となり、市内小中学校で4学級が学級閉鎖をしている。

(5) 全国学力・学習状況調査について

今回は学校生活に関わって、8項目をご報告する。

まず、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の設問では、小学6年生の89%が有意義な学校生活を送っていると回答した。この要因として、様々な行事や異学年との交流が通常通りできることへの期待感等が考えられる。

次に、「自分と違う意見について考えるのは楽しいか」の設問については、あまり高い数値ではなかった。授業で意見交流をすることで、新たな考えや学ぶ喜びをより感じさせるためには、交流時間の確保とともに、その後の教師のまとめ方にも改善が必要ではないかと考えている。

「友達関係に満足していますか」の設問への回答からは、中学校になると友達関係が複雑化し、様々な思いの子どもたちがいることがわかる。日々の生活で、深くコミュニケーションが取れていないことが課題となる。時間的余裕に加え、グループや異集団で関わり合う時間を設け、友達の出会いの場も作る必要があるのではないかと感じている。

学習面で、「各教科（国語・算数・理科・英語）の授業がわかるか」の設問では、概ねどの教科も理解できていると思われるが、学力調査の結果と比例するものではなかった。中学校では、学習が進むにつれ内容も高度になり、数学や英語においては、厳しい結果となっているところも見受けられる。各学校で、学ぶことの楽しさを味わいつつ、知識を正しく身に付けられるよう授業改善を図る必要があり、助言をしてゆく。

教科は好きだが結果は悪い、嫌いだが結果は良いという傾向がある。今回の中学校英語は正答率が低く、出題された問題としても難ありだったと思われる。このような問題があった後に「授業がよくわかるか」という質問肢があったら、「自分はわかっていないな」と答えてしまうのではないかと思う。

議長

委員の発言を求める。（委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。）

【今枝委員】

(1) 教育の中身が難しくなっているということはないか。
(事務局)

- ・ 問題の難易度が上がったように感じる。

特に英語では、日本語で出題されてもすぐに回答できないようなレベルの問題であった。

(2) 「英語の授業の内容はよくわかりますか」の設問は、肯定が他の教科に比べ低い。なぜ、英語がこんなに低いのか。半数近くが、「わからない」と回答していることは、今後の課題だと思う。

(事務局)

- ・ 問題が難しかったこともあると思うが、それ以外の理由についても学校と一緒に分析させていただく。

【春日委員】

- ・ 英語について、塾に通わなければ授業についていけないという感覚が、子どもの中に少しあるようで、「英語は何を言っているのかわからない」とよく言っている。真面目に授業を受けていれば理解できるような授業内容になると良いと思う。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。

【今井田委員】

- ・ 「学校に行くのは楽しいと思えますか」の設問で、肯定的な回答が多いことは非常に素晴らしい。コロナ禍が終わり、子どもたちが、「学校で皆と会えるようになって楽しい」、「授業が楽しい」と感じるのは、先生方の努

力もあったと思うが、非常に良い結果だと感じた。

また、「友達関係に満足していますか」の設問でも、同様に肯定的な回答が多く、友達関係はみんな上手に作っているようで本当に安心した。

教科の授業については、やはり学校の授業がわからないと、学校に行くのは楽しいと言い切れない部分があるので、先生方に授業を工夫していただき、皆に会うことや行事だけでなく、勉強が楽しいと言えるようになると良いと思った。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。

【説明】

【西部幼稚園長】

- ・ 来年度の新入園児の募集を行ったが、現在のところ、3歳児が6名、4歳児が1名の計7名であり、減少傾向である。
- ・ 来月は運動会が開催予定だが、コロナ禍はクラス別で行っていたところ、今年は全体で行う予定である。親子競技を大切にしたいと考えている。

【南部学校給食センター所長】

特になし。

【生涯学習課長】

(1) 放課後子ども教室

福寿・堀津・中島小学校、桑原学園前期課程での活動が終了予定であり、4校で46名の児童が参加した。10月からは、小熊・足近・正木・竹鼻・中央小学校にて活動が実施されるため、9月20日に、5校の関係者と運営委員会を行った。

(2) はしま学事始め(9月27日)

「はしま学事始め」第1回「相続税・贈与」を開催し、当初の想定を超える45名の方にご参加いただいた。

(3) 全国高校文化祭の表敬訪問(9月26日)

来年度、岐阜県で開催される全国高校文化祭の表敬訪問が26日にあり、市長、教育長と懇談された。羽島市では、文化センターにおいて、演劇・吹奏楽の2部門が開催される予定である。

(4) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて

10月7日より企画展「一瞬の〈リアル〉を描くー上田薫の世界ー」が開催予定である。

(5) 歴史民俗資料館について

10月7日より企画展「濃淡の魅力、羽島市の四季を水墨画で描く」が開催予定である。

【図書館長】

- ・ 図書館まつり(10月28日)

		<p>映画の上映会や、折り紙等のクラフト作り、また、今年からはボードゲーム会を開催する予定である。</p> <p>【スポーツ推進課長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第46回羽島市民体育大会総合開会式（10月8日） 羽島市柔剣道道場で開催を予定している。この大会は、当市におけるスポーツを一層振興し、市民の健康増進、体力の向上を図る、豊かな市民生活に寄与することを目的として開催するものであり、羽島市スポーツ協会と羽島市の共同開催となっている。 10月1日から11月3日までの期間に15競技が開催される予定である。 <p>【事務局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし <p>【教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月7日から11日まではキッズウィークである。10日・11日の2日間に分け、イングリッシュデーを、小学生低学年、中学年、高学年、中学生といったように、年代別で行う。 また、10日にはプログラミング体験教室、11日には、おもしろサイエンスクラブを市民会館で開催する。
議長		<p>委員の発言を求める。（委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。）</p> <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の実施は、年に1回か。（事務局） 各校、期間を決めて年間10回程度行っている。 <p>【春日委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 西部幼稚園の入園希望者が少ない現状について、今度入園してくるのはおそらく、コロナ禍の期間内に生まれた子たちと思われるが、保育園にしる、他の幼稚園にしる、市全体として子どもの数が少ないのか。（事務局） 1歳児と2歳児はかなり少ないが、今度入園する現3歳児は、極端に少ないわけではなく、要因は不明である。私立の幼稚園・保育園の状況については把握していない。
閉会	議長	<p>以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和5年9月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。</p>

午後4時30分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和5年9月28日

教育長 森 嘉 長

委員 春 日 民 奈
